

科目名	野生動物管理学入門
開設学校名	岐阜大学
講師	応用生物科学部 教授 鈴木 正嗣 他
初回予定日	2017年10月6日
授業時間	毎週金曜日 4時限目 14時45分開始 16時15分終了
主会場	岐阜大学 柳戸キャンパス 全学共通教育棟 102教室
聴講方法	対面授業（岐阜大学柳戸キャンパス）
科目内容	野生動物管理学とは、「野生動物による農林業被害や環境・植生破壊の防止」と「地域における野生動物個体群の健全な存続」との両立を科学的に追及する「実学」である。近年、野生動物に起因する農林業被害が各地で激化する一方で、絶滅の危機にある種も増えている、そこで本授業では、主として国内における野生動物管理上の諸問題（歴史的・社会的背景を含む）を紹介するとともに、その解決に貢献し得る保全生物学的な知識・技術に関わる基礎事項を講じる。これにより、野生動物をめぐる諸対策の現場で活躍し得る人材の「基盤形成」を目指す。
注意事項	学年暦の関係から11月1日（水）も授業が行われます。初回に授業予定を配布します。 社会人は柳戸キャンパスでの受講になります。授業録画DVDにて数回補講（社会人限定）。 高校生は受講できません。

授業の開催日程

回	日付	講義テーマ
第1回	2017年10月6日	ガイダンス、野生動物管理の基本的な考え方
第2回	2017年10月13日	我が国における「野生動物事情」の歴史
第3回	2017年10月20日	日本における課題の典型例としてのエゾシカ問題①
第4回	2017年11月1日	外来生物問題と対策
第5回	2017年11月10日	日本における課題の典型例としてのエゾシカ問題②
第6回	2017年11月17日	「鳥獣の保護及び管理ならびに狩猟の適正化に関する法律」とは
第7回	2017年11月24日	イヌワシをめぐる野生動物管理の現状と課題
第8回	2017年12月1日	大台ヶ原の「いままで」と「これから」
第9回	2017年12月8日	カワウをめぐる野生動物管理の現状と課題
第10回	2017年12月15日	北海道洞爺湖中島から見るシカによる影響とシカ対策
第11回	2017年12月22日	岐阜県における野生動物の現状と対策①
第12回	2018年1月5日	岐阜県における野生動物の現状と対策②
第13回	2018年1月19日	野生動物の保護管理の現場（接触調査法）
第14回	2018年1月26日	野生動物の保護管理の現場（非接触調査法）
第15回	2018年2月2日	アーバンワイルドライフ（人の居住地に出没する野生動物）の現状と対策